

ませぐり

議会だより

No. 178



あつまれ! 「ぐり's ママ」

町有林収入3000万円超… 2

図書館、祝日も開館…………… 4

自由通路を視察…………… 6

ここをどうする!?(5人が一般質問) … 7



平成25年12月議会号

売払収入で 3000万円超

12月定例会は9日から17日まで、9日間の会期で開かれました。文教厚生常任委員会および予算特別委員会において、町長提案の条例案や補正予算など計6議案を審査しました。また最終日の本会議にて、すべての議案が原案のとおり可決されました。そのほか、意見書案1件がありました。各議案に対する賛否一覧を5ページに掲載しています。

今回の補正予算では、町有林の立木売払収入として1195万4千円が増額となった。これは、森林経営計画に基づき、萩尾区・東蒲原地区の町有林を伐採し、それを市場等にて販売を行ったことによる収入である。

当初見込みを大幅に上回る収益となっており、25年度の収益額は3000万円を超えるものとなる。

また、伐採にともない、造林事業量増加、植栽する苗木の鹿による食害対策として、鹿ネットを設置する予算435万1千円が追加された。



萩尾東蒲原地区

伐採地を現地視察

町有林の伐採地視察を議会で行った。皆伐事業を最後に行ったのは40年以上前で、今回久山町との境界に接する、ヒノキ94年生の山林3.5haの立木売却を実施した。

伐採した跡地には、主に山桜を植栽し部分的に梅・栗の木を植える予定とのことである。木材価格の低迷が続いていたが、諸情勢の変化で木材価格が上昇しているとの報告を受けた。

町有林の立木

町営住宅の入居対象 を拡大

町営住宅の設置及び管理の 条例改正

現在、町営住宅は、所得による基準を満たした世帯のほか、配偶者から暴力を受ける被害者を入居対象にしている。

今回の改正により、配偶者からの暴力だけでなく、生活の本拠を共にする関係にある相手からの暴力を受けている被害者も入居対象となった。

下水道事業会計を 企業会計方式へ 水道事業の設置等に関する 条例改正

現在、流域関連公共下水道事業は特別会計として会計処理をおこなっている。今回の改正により、下水道事業は地方公営企業となり、発生主義に基づき企業会計方式導入により、経営状況をより明確に把握することが可能となる。

問 法整備の作業工程に問題はないか。

答 今年度中に整理できる見通しがたった。

問 下水道事業特別会計の借金返済について、現在行っている一般会計からの繰入れは、今後もできるのか。

答 一般会計から繰入れていた金額は、交付税算入部分に該当するものであり、今後も繰入れしていく。

天空会館の管理 引き続き社会福祉協議会へ



篠栗町葬祭場「天空会館」の指定管理者である社会福祉協議会の指定期間が満了となるため、引き続き同協議会を指定管理者とするもの。期間は平成26年4月1日～平成31年3月31日。

問 選定理由に挙げられている独占防止及び平等な利用の確保とは。

答 葬祭事業者が現在3社あり、社会福祉協議会が窓口となり、受付業務を行っている。利用者は葬祭事業者を選択でき、公平性・平等性が担保されている。

問 選定委員会の委員の選任方法は。

答 選定委員会設置要綱に基づき、学識経験者等を委嘱・任命している。

意見 天空会館運営にあたり、さらなるPRを行う努力をするように。

人事

教育委員会委員の任命



井上 武之氏
(城戸区)

篠栗町教育委員会委員
現委員である井上武之氏の任期満了にともなう再任。

町立図書館、祝日も開館 開館10日増へ

平成26年4月1日より、篠栗町立図書館運営規則の一部を改正。これにより糟屋地区図書館同様に、祝日も開館される。図書館利用者の声と議会の要望が行政に届き、サービスの向上につながるることとなる。



容器包装の発生抑制と 再使用を促進

篠栗町議会で意見書を国へ提出

容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書

(要旨)

容器包装リサイクル法は、リサイクルのための分別収集・選別保管を税負担で行うことになっており、上位法である循環型社会形成推進基本法の3R(リデュース・リユース・リサイクル)の優先順位に反して、リサイクル優先に偏っている。

また自治体が税負担で分別収集していることにより、リサイクルに必要な総費用のうち約8割が製品価格に内部化されていない。

よって本町議会は、持続可能な社会への転換を図るため、以下のとおり求める。

1. 容器包装の拡大生産者責任を強化し、リサイクルの社会的コストを低減するため、分別収集・選別保管の費用について製品価格への内部化を進めること。
2. レジ袋使用量を大幅に削減するため、有料化などの法制化について検討を進めること。
3. 環境教育を強化し、リユースを普及するため、学校牛乳のびん化が促進されるように様々な環境を整備すること。

一般会計補正の主なものは、表1および表2のとおり。
 国保特別会計の補正は、人事異動等による人件費減額によるもの。
 それぞれの補正額および補正後予算額は、表3のとおり。

(表1) 歳入の主なもの

普通交付税（財源調整のため国から交付されるお金）	2883万円
国庫支出金	2661万円
県支出金	2025万円
財産収入（立木売却収入。当初予算と合わせて3000万円超）	1195万円

(表2) 歳出の主なもの

障がい者自立支援サービス給付（利用者の増加によるもの）	4385万円
後期高齢者医療給付費負担金（平成24年度清算に伴い追加負担）	1088万円
萩尾地区造林事業に伴う役務費（鹿ネット設置 他）	435万円
篠栗小学校施設整備費（肢体不自由児受け入れのための環境整備）	278万円
勢門小学校プール改修工事費（老朽化による改修）	1607万円

(表3) 各会計補正予算額

会 計	補 正 額	補正後予算額
一般会計	8784万円	97億6937万円
国民健康保険特別会計	△31万円	32億2594万円

臨時会

(平成25年10月11日)

国民健康保険税条例の改正

この議案は、国民健康保険加入者のうち、**※特定継続世帯**に対する税の軽減措置について、条例中の額が誤っていたため、正しい額に改正するもの。

平成25年4月1日から条例が施行されており、対象世帯は、137世帯であった。

実際の保険税算定額に誤りはなく、条例中の額を正しい表現に改めたもの。

※特定継続世帯とは

平成20年度に後期高齢者医療制度が創設され、国民健康保険世帯から後期高齢者医療制度に移行されたことにより、国民健康保険が単身世帯になられた方（特定世帯といつ。）には税負担を軽減するため、5年間は世帯別平等割額が2分の1減額されていた。

平成24年度で5年間の軽減措置が経過したことに伴い、**※特定継続世帯**、**※世帯別平等割額**を4分の1減額することになった。この3年間延長される世帯を**特定継続世帯**といつ。

議決結果一覧表

	議案番号	議 案 名	議 決 結 果
臨時会	53	篠栗町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	賛成10：反対1（荒牧議員）
12月定例会	54	篠栗町教育委員会委員の任命	全員賛成
	55	篠栗町町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	全員賛成
	56	篠栗町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定	全員賛成
	57	指定管理者の指定	全員賛成
	58	平成25年度篠栗町一般会計補正予算(第3号)	全員賛成
	59	平成25年度篠栗町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	全員賛成
	意見書案第3号	容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書	全員賛成

委員会研修

篠栗駅 自由通路はいかに

～ 栃木県小山市を視察 ～

平成25年10月29・30日

総務建設・文教厚生
合同常任委員会

平成29年度完成予定の篠栗駅自由通路の参考ノウハウ収集の為に小山駅自由通路を現地視察。

- ① 整備までの経緯
 - ② 事業量、事業費、財源
 - ③ 利用状況と今後の課題
 - ④ 障がい者や高齢者に対する配慮
 - ⑤ 計画で実現できなかったこと及び難しかったこと
 - ⑥ JRとの協議と協議期間及び交渉内容などについて活発に質問し、多くを学んだ。
- 小山駅自由通路の事業効果は、
- ① 駅内外の利便性の向上
 - ② 駅周辺の回遊性
 - ③ バリアフリー化による安全かつ快適な移

動の確保
④ 迂回車両減少による環境への配慮などが挙げられている。

本町と小山市は比較にならない程の規模と形態ではあるが、参考にするところが随所にあった。

視察後、担当課との意見交換の場を設け、特に夏の猛暑や雨の日を考慮して、通路に屋根の設備を要望した。

引き続き議会として、行政が進めるこの事業に活かすことが出来るよう提言していく。



小山駅自由通路

ゴミの分別 なんと24種類

～ 環境モデル都市・熊本県水俣市を視察 ～

平成25年9月26・27日

自然環境新エネルギー
対策特別委員会



に先駆けて、ゴミの分別収集を行っており、現在の分別は24種類と、全国でも最も細かいレベルにあるという。

分別は各地域の所定の場所で行われる。住民の老若男女のボランティアが集まって作業に当たる。

このような協同作業は希薄になりがちで、近所付き合いの活性剤となり、崩壊したコミュニティの再生にも繋がっている。

中でも特筆すべきは、中学生がそれに参加するということだ。学校の放課後あらかじめ決

められた場所に行って作業に加わる。部活は作業が終わってからになる。

若い母親は幼い子どもと共に参加することで、ゴミに対する意識が自然に子どもに付いてくるという。コミュニティならぬゴミニティと称するところだ。

翌27日は水俣産業界内の大規模リサイクル工場で、特にガラス瓶のリユース・リサイクルの流れを見学。

この事業により雇用の場、環境教育の場等の創出に寄与し、「環境モデル都市・水俣」の中核的働きを担っている企業の現状を目的の当りにした。

水俣市は水俣病などの苦難の歴史を乗り越えるべく、「環境・福祉・健康を大切にす産業文化都市」をキャッチフレーズに環境モデル都市づくりを進め、平成20年7月に国から「環境モデル都市」と認定された全国6自治体のうちの1つである。

平成5年から、全国

5人が一般質問

5人が一般質問

1. 草場 謙次 議員…………… 8

- 活性化委員会の設置を
- 休耕田の有効活用を

2. 荒牧 泰範 議員…………… 9

- 出生率を上げる施策を望む
- 基金の新設を行うべきでは

3. 松田 國守 議員…………… 10

- 木の駅プロジェクトで山と商店街の活性化を

4. 横山 久義 議員…………… 11

- 臨時職員は派遣への切りかえに不安があるが

5. 大楠 英志 議員…………… 12

- どうする観光の振興は

一般質問とは、議員が執行部に、その町の行政全般の事務執行状況や政策方針などについて、報告や説明を求め、所信や疑問を尋ねることです。

年4回開催される定例会の中で行うもので、臨時会では行いません。

ここに掲載したのは要約で、議事録の全文は議会事務局・町立図書館・クリエイト篠栗・オアシス篠栗・各公民分館および町ホームページで閲覧できます。

活性化委員会の設置を

町長「地域ブランドとして確立していく」



草場 謙次

問

町の活性化については、町長としてアイデア、構想を持っていると思っっている。商工会、観光協会他、たくさんの方達が町の活性化の為に働いておられる。日頃よりある食品会社の方と町の将来について真剣に話をしており、共通の認識をもっている。

その話をもとに質問する。町の特産品として思いつくのはタケノコではないかと思っっている。現在コンニャク芋、タケノコを農家の方に作っていただき食品会社が時の相場で買い取っっていると聞く。今の方法では取組んである方が少なく限りがある。これからは役場、農家、食品会社を手を取り篠栗町活性化委員会を立ち上げ、年次的に生産を増やしていけば、町の大きな財産になる。

答【町長】

町で生産された農作物を、町内の事業者が活用していくことを念頭に答える。生産、加工、消費という一連の流れの中で、観光事業との関連も連携も含めて、地域内で構築していく事が課題である。今後の展開として生

産農家にコンニャク芋を地域振興産物として支援し、生産拡大を検討すると共に、観光協会及び商工会と連携を強化する。

町で生産可能な農作物と組み合わせ、地域経済活性化のアイテムとなる地域ブランドとして確立することを考える。

休耕田の有効活用を 町長「新たな作物の研究と支援をしていく」

問

農家の方々の高齢化が進み、今後ますます休耕田が増えていくのではと心配する。休耕田はどれ位あるか。休耕田の有効な利用方法は、

答【町長】

休耕田の面積は、保全管理、部分休耕、調整水田を合わせて25年間で33haある。農地面積が比較的小さい町の農業にとつては、不安材料が多く困



活き育きファーム（商工会主催）

難な時代になるのではと感じている。

休耕田に対しては引き続き地域振興作物の試験作付け事業の維持と共に、新たな作物の研究と作物支援、小規模であっても農家の収入が見込める方法を研究し、休耕田の拡大防止に努める。



荒牧 泰範

出生率を上げる施策を望む

町長「重要課題ととらえ施策を講じてゆく」

問……………

先日NHKで糟屋郡の産婦人科医が中心となり、これまでの記録のみの母子手帳から母親の出産日記とも言える自由記入欄を設けた手帳を全国に広めてあると放送されていた。

この欄に生まれくる子への思いを綴る事で尚一層親となる喜びが増し、将来、その子に読ませることで注がれた愛情の深さを知ることが出来るというもので大変素晴らしい試み

と思う。

しかし、その手帳も発行されなければ効果を表さないし、より多く存在することが町の活力ある未来への必要条件と思われる。

そこで産みやすい町・育てやすい町・篠栗を目指して、妊娠期のうつ状態回避も兼ね情報交換のマトニティ・カフェ設置や、ちょっとした時間が作れる駅前キッズ・ハウス、「待機児童0宣言の町」をうたう環境整備など、若い夫婦を呼び込み出生率を上げる施策を講じて頂きたいかがか。

答【町長】

母子手帳の件は地元産婦人科の先生からお話を聞いており大変素晴らしいアイデアと思っており、交付時に保健師が個別説明している。

妊娠期・出産・産後の精神面の問題は保健師の相談業務で対応している。うつ予防事業はオアシスの「すくすくクラブ」、幼児の母親へは児童館での「のびのびのへや」・「ティータム」、オアシス大広間のキッズコーナなどをやっている。

オアシスや児童館はかなり利用して頂いている。質問の意図の、例えば、商店街の中でお店が空いている所などを借りて子連れの方が一休みできるコーナを用意するとかを含め、今以上に若い夫婦が安心して出産し子育てできる環境整備に取り組み、重要課題として施策を講じ子育て環境の充実を図っていく。

基金の新設を行うべきでは

町長「現在の基金を積み増しする」

問……………

平成11年度からの臨時経済対策事業で、各施設が同時に建設され元金が大きかったので維持・補修工事費も多額になる。ある程度の額を臨経補修基金として積立しておくべきでは。

答【町長】

しばらく公共施設整備拡充基金で対応していく、ご意見は十分参考にして今後考えていく。



木の駅プロジェクトで山と商店街の活性化を

町長「能動的に検討する」



松田 國守

問

わが国の林業・林産業は危機的な状況にある。ちなみに「山も商店街も活性化」という新聞報道があった。

荒廃が進む山林の間伐材を、地元の商店で使える地域通貨で取引する「木の駅プロジェクト」のことである。

間伐材は通常1t 3千円が相場であるが、これに自治体が3千円を加えた6千円の「モリ券」で買い取る。1t6千円の高値で取引し、林業者の意欲喚起と地域内店舗の利用、

コミュニティの再生に繋げるという。「モリ券」はわが町の「エブリささぐり」同様の地域通貨である。

森林の荒廃と同時に、地域では大型スーパーに行く住民が増え、地域の店舗がどんどん減っていくという課題を抱えている。同プロジェクトは二つの問題を一緒に解決できる手法である。

篠栗町も総面積の7割が山であることから、「健全な森林管理」の改善策の一端を町長から聞いたことがある。この改善策に「木の駅プロジェクト」の手法を取り入れてはどうか。

答【町長】

篠栗町における森林・林業・林産業の状況は、人工林を中心に本格的な利用が可能な段階に入りつつある。

しかし、林業算出額や林業所得の減少、森林所有者の経営意欲の低迷、国産材の流通構造改革の遅れなどにより、本町2580haの森林の適正な管理に支障を来すことも危惧される。

このような状況の中で、本町では、荒廃した森林を公益的機能が十分発揮できるよう、緑豊かな森林として、次世代へ引き継ぐための福岡県荒廃森林再生事業に着手する。

「木の駅プロジェクト」の取り組みは、森林資源の活用直接的に関わることが出来るようにした画期的な取り組みであることは間違いなく。

なお、地域通貨の件は他県の事例を研究している。今、オアシス篠栗においてチップ化事業をしており、バイ

オマスチップによる燃料装置を導入しているところである。

間伐材のチップ化事業のすそ野を広げ、消費する循環システムができあがったところで、

「木の駅プロジェクト」の取り組みを能動的に検討していく。



整備された町有林

臨時職員は派遣への切りかえに不安があるが

町長「不安解消に努力する」



横山 久義

【問】

嘱託、臨時職員の直接雇用に法的問題があるとして今年10月から臨時職員を、26年度に嘱託職員を派遣職員として採用すると説明を聞いたが、派遣への切りかえを急ぐ町に疑問を感じる。

派遣会社をなぜ某社だけにしぼったのか。常識的に競争原理の観点から複数あつてしかるべきと考える。今のやり方だと臨時職員および嘱託職員に会社を選択する自由もないことになる。

【答】町長

包括的業務委託としてプロポーザル方式を採用し、参加2社から某社に決定した。会社経費の面においても上位を採用しており、競争原理は機能していると考え。

今回の契約は3年間であるが、3年後には特化した専門的な派遣ができる企業が出てくる状況になると思うので、次の際にはより公平性を考え対応したい。

【問】

消防会館の2階を改修し某社に提供しているが、誤解を生むと思うから他に移ってもらう方が良いと思うが。

【答】町長

9月補正で説明したが外壁落下の危険性の除去・雨漏りの防止が主な目的で、事務所用

【問】

派遣に切りかえるにあたり、今までと同じに改修を行うものではない。職場の巡回、本町との打ち合わせをできるなどの理由で有償により貸し付けているが、第三者から見れば多少イレギュラーと感ぜられるかもしれない。今後業者と話し合いながら公平性も考え対応したい。

【問】

派遣に切りかえるにあたり、今までと同じに改修を行うものではない。職場の巡回、本町との打ち合わせをできるなどの理由で有償により貸し付けているが、第三者から見れば多少イレギュラーと感ぜられるかもしれない。今後業者と話し合いながら公平性も考え対応したい。

【問】

派遣に切りかえるにあたり、今までと同じに改修を行うものではない。職場の巡回、本町との打ち合わせをできるなどの理由で有償により貸し付けているが、第三者から見れば多少イレギュラーと感ぜられるかもしれない。今後業者と話し合いながら公平性も考え対応したい。

【答】町長

雇用条件については、本年3月議会において説明したとおり、臨時職員の賃金単価、勤務形態を維持することを条件に、某社と契約締結している。

【問】

雇用方法が変わること



消防会館

この相談体制はどのように整えてあるのか。漏れ聞くに、人事担当の奥さんが某社の担当だったようだ。町と某社の関係を疑い、関係職員は怖くて相談に行けないのではないか。

【答】町長

某社に元職員が行ったことについては軽率であったと判断しており、今後そのようなことがないようにしたいと思う。

協定の内容については、必要とあれば臨時職員、嘱託職員に協定書を渡したい。

※プロポーザル方式

主に業務の委託先や建築物の設計者を選定する際に、複数の者に企画・提案してもらい、その中から優れた提案を行った者を選定すること。

どうする観光の振興は

町長「着地型観光を進める」



大楠 英志

補助金・助成金なども法人が有利になり、事業が円滑に実施できる。これまで以上に、補助金の支援と協会との連携を強固にして、着地型観光プランや観光商品の開発・宣伝を進める。

軒で宿泊客も減少している状況です。宿泊を伴う滞在型メニューの開発を考えている。

観光施設整備指針に基づいて、18施設の公衆トイレを整備した。老朽化や衛生面で改修が望まれる箇所は整備していく。

見据えた「観光の人づくり」が肝要であるが考えを尋ねる。

問……………

観光協会が一般社団法人に改組され、事務所増築工事が行なわれた。法人化の目的・メリット、支援と連携について問う。

問……………

観光施策の目的は地域振興にあり、本町の特色を踏まえた施策が必要と考える。

問……………

観光施設の減少が課題である。町内の旅館数、宿泊状況の推移、宿泊客増加の対策と事業計画を尋ねる。

問……………

観光の推進は将来を

進めたい。

答【町長】

目的は町の自然景観・篠栗四国霊場に代表される文化・歴史、産業・技術などの資源を活用し、観光事業の振興・地域文化の発展・経済の活性化に寄与することである。

答【町長】

森林セラピーと篠栗霊場を融合させた着地型観光プランを開発し、多くの人が関わる事業を創設する。

問……………

一部トイレの老朽化、遊歩道斜面の木製手摺などの腐食、山間部の道路や路肩が心配な箇所が見受けられる。対応策と観光インフラ整備計画を尋ねる。

答【町長】

研修による人材育成や地域ぐるみの組織「観光地域づくりプラットホーム」などの立ち上げが必要になる。昔から根付いている「おせつ



駅前観光協会

メリットは法人化により信用力が増すこと、

旅館数は全盛期には70軒あったが、現在15

輝くまちの宝

写真は、町民の皆様から寄せられた「まちの宝」です。様々な表情の子どもたちが思い思いのポーズで紙面を彩っています。

議会広報では、今後とも「手にとって読みたくなる」「分かりやすく、親しまれる」紙面づくりを目指してまいります。

皆様の多数の投稿をお待ちしております。



笑顔いっぱいの
女の子になってね。

やまもと えみ
山本 笑ちゃん (1才)



これが私の
ピースサインです。

なかしま りな
中島 璃奈ちゃん (1才)



これからも、
みんなのいやしになってね♡

こうや
神谷ふうあちゃん (1才)



夢中になれる“何か”
これからたくさん
見つけよう♡

たかくら ちさと
高倉 治賢ちゃん (1才)



もうすぐお姉ちゃんだね。

さかうえ あんり
坂上 杏璃ちゃん (1才)



のびのびと元気に育ってね

ふくい ゆづき
福井 柚月ちゃん (3才)
ゆきの
雪乃ちゃん (6才)

あなたの写真を議会だより に載せてみませんか？

応募要領

- テーマ 今年度はこども中心の写真です。
- 応募方法
 - ①作品はすべてプリントしたもの。(カラーのみ)
 - ②サイズ/L判～A4程度
 - ③撮影場所、日付、写真説明(タイトル含む)、住所、氏名、電話番号を明記。
- 応募上の注意
 - ①作品は自作・未発表のものに限ります。
 - ②作品は原則として返却しません。
 - ③人物の場合、必ず本人の同意を得てください。当発行者は肖像権等の責任は負いかねます。
 - ④採用された作品の著作権は、発行者に帰属し、出版物、ホームページなどで使用します。
- 送付先
篠栗町議会まで郵送ください。
(問い合わせ先は、役場3F 議会事務局まで)



下町区アンビジャス広場！

おぐら なな
小倉 那菜ちゃん (7才)
くろせ りほ
黒瀬 莉歩ちゃん (7才)

ママによるママのための子育てサロン ～ぐり'sママ～

地域のお母さん方が中心となって発足した子育てサロンです。

料理教室、カラーセラピー、フラダンス、ピアノ音楽サロン、メイクアップ美容講座、ラジオの生出演など、お母さん方自らが企画・運営をされています。

子育てで家に関じこもりがちな方や、子育てに不安や悩みを抱えている方など、どんな方でも気軽に参加でき、子どもたちは遊びを通して学び、お母さん方の癒しの場にもなっています。

※ぐり'sママの詳細は、篠栗町社会福祉協議会（TEL：947-7581）にお尋ねください。



旬花衆灯

皆様のお手元に議会
だよりが届くのは、暦
の上では立春の候だと
存じます。春とはいえ、
厳しい寒さが続きます。
外出の際は寒さ対策を
しっかりとしてください。
い。

今年（あづまのしね）は甲午（きのうま）の年で甲
は別名甲尊と伝い高貴
な神様の意味をもつそ
うです。したがって「今
年は馬のように駆けて
躍進の年になる。」との
ことです。

干支にちなんで皆様
方が、なにごとにも「馬
くいしますように」祈
念いたします。

大楠 英志

3月議会は

3/6木

開会

3/10月

一般質問

の予定です

発行責任者 議長 今泉 正敏

議会広報編集特別委員会 委員長 今長谷武和／副委員長 飯田浩二
委員 後藤百合子・松田國守・大楠英志・村瀬敬太郎

平成26年2月1日発行

発行／篠栗町議会 福岡県糟屋郡篠栗町大字篠栗4855-5 TEL092-947-1111 FAX092-947-1442 印刷／株式会社三光